

経 済 部 観 光 課

1 観光振興対策

(1) 米子市観光協会事業活動に対する助成

米子市の観光と特産品の振興を図るため、米子市観光協会の事業活動への助成を行うとともに、その実施について協力した。

ア 観光客誘致事業

(ア) 観光宣伝を実施した。

- a 山陰地域観光宣伝隊を派遣し、観光宣伝を実施した。(中京地区)

期 日 6月19～20日

- b アシアナ航空支援観光キャンペーンに参加し観光宣伝を行った。

期 日 6月19～21日

- c 日本中央競馬会阪神競馬場内に米子市観光物産ブースを開設し、米子市をPRした。

期 日 7月5～6日

- d 米子市皆生温泉観光宣伝隊を派遣し、観光宣伝を実施した。

期 日 8月26～28日

- e 関西鳥取県人会にて観光PRした。

期 日 8月31日

- f 第36回南国土佐皿鉢祭に参加し、観光宣伝を実施した。

期 日 平成16年2月22日

場 所 高知市

(イ) 吉本興業タイアップ宣伝を実施した。

- a 大助・花子の健康ウォーキング大会の実施

期 日 10月4日 ウェルカムパーティ

期 日 10月5日 参加者計1,455名

- b 中国放送「中村克洋のごじテレ」を誘致した。

期 日 10月14日

(ロ) 報道機関を利用した観光宣伝を実施した。

- a テレビ・ラジオ番組に出演及び協力(9件)し、観光宣伝を実施した。

- b テレビ・新聞・雑誌利用広告(31件)

(イ) 観光ポスター、観光案内図、観光名刺、観光タクシー案内図、下町観光マップ等を作成し、観光宣伝、観光案内に活用した。

(ロ) 広告・案内看板を各所に掲出し誘客に努めた。

市 内...米子空港、皆生温泉、米子城入口付近等9か所。

市 外...三次市内等2か所。

その他...プロ野球広島対阪神戦に広告看板掲出(米子市民球場バックネットフェンス) 5月13日

(ハ) パブリシティの有効利用

各種情報誌に対し、イベント等の実施についての情報を提供した。

イ 各種イベントの開催

観光客誘致と地域活性化を図るため、イベントを実施するとともに、イベントの開催について協力した。

- (ア) 米子桜まつりを開催 ・期 日 4月1日～4月15日
- (イ) 皆生温泉海水浴場の開設に協力 ・期 間 7月12日～8月20日
- (ウ) 全日本トライアスロン皆生大会を開催 ・期 日 7月20日
- (エ) ビーチフェスティバル in 皆生を開催 ・期 日 8月10日
- (オ) 城山フェスティバルを開催 ・期 日 10月19日～11月3日

ウ 大会、会議誘致の促進

米子市への大会誘致に努めるとともに、その促進を図るため、市内で開催された大会9件に対し助成を行った。

エ 地域特産品振興事業

- (ア) 「米子ええもん噺」の配付の協力をした。

オ 指導育成・研修事業

- (ア) 優良従業員の表彰
 - ・20年表彰 33名 ・10年表彰 44名
 - 期 日 5月19日
- (イ) 観光協会員従業員研修
 - 期 日 10月21日・23日
- (ウ) 大山を知る会に参加
 - 期 日 5月15日・6月12日・10月1日
- (エ) 電話対応マナー研修会に参加
 - 期 日 6月6日
- (オ) 米子商工会議所観光サービス部会米子市内観光名所視察に参加
 - 期 日 9月24日
- (カ) 大山周辺観光案内所職員との情報交換会に参加
 - 期 日 10月7日・12月11日
- (キ) 鳥取観光コンベンション協会ボランティアガイドとの研修会に参加
 - 期 日 11月13日
- (ク) 智頭町観光協会ボランティアガイドとの研修会に参加
 - 期 日 11月28日

カ プロ野球球団誘致事業

- (ア) プロ野球セントラル・リーグ公式戦「広島対阪神」戦開催に協力した。
 - 期 日 5月13日
 - 場 所 米子市民球場

ク 地域活性化対策事業

- (ア) 観光タクシーの運行
 - 利用者数 22件 120名

(1) 「米子下町観光ガイド」の実施

ガイド登録者 16名 ガイド利用者 96件 715名

(オ) 米子空港利用推進事業

東京便5便化事業アンケート回答者に皆生温泉宿泊券をプレゼント

ケ 地域連携事業

(ア) 海の市・山の市2003真庭において米子市コーナーを設け、観光宣伝を実施した。

期 日 9月28日

(2) 山陰路観光キャンペーン、米子市観光キャンペーン等の実施

山陰地域への誘客を図るため実施された山陰路観光キャンペーン事業へ積極的に取り組むとともに、米子市への誘客と地域活性化を図るため、米子市観光キャンペーンを実施し、下記イベントの開催について協力した。

- | | |
|----------------|-----------------------|
| ア 米子市観光俳句の募集 | ・期 日 4月1日～平成16年 3月31日 |
| イ 健康いい汗鉄人体験の実施 | ・期 日 4月1日～9月30日 |
| ウ 米子つつじまつり | ・期 日 5月4日～5月5日 |
| エ 米子がいな祭 | ・期 日 8月2日～8月3日 |
| オ 加茂川まつり | ・期 日 8月23日 |

(4) 観光宣伝等の実施

ア 出雲街道沿線市町村連絡協議会で、スタンプラリーを実施し、観光客誘致に努めた。

期 間 7月1日～11月30日

イ 第50回よさこい祭に、鳥取県よさこい踊り子隊のスタッフとして参加し、観光PRを行った。

期 日 8月9日～11日

ウ インフォメーションファックスを利用して観光情報を全国に提供した。

エ 鳥取県西部広域行政管理組合の広域観光事業に協力した。

(5) 観光パンフレット等の作成

観光パンフレット等を作成し、観光宣伝・観光案内に活用した。

(6) 観光案内業務

米子駅構内に米子市観光案内所を設置し、観光案内業務を行った。

年間利用状況

宿泊案内	観光案内	交通案内	地理案内	その他	合計
1,859件	3,206件	5,990件	2,596件	5,542件	19,215件

(7) コンベンションの誘致

本市へのコンベンション誘致を促進するため、財団法人とっとりコンベンションビューローに対し、職員配置及び運営費、大会開催支援補助金等の交付を行い、その活動を積極的に支援するとともにその活用を図った。

(大会開催支援補助金交付実績)

(単位：人・千円)

大会・会議の名称	開催期日	参加規模実績 (延宿泊者数)	交付額 (米子市負担額)
日本分子生物学会第3回春季シンポジウム	5月11日～5月13日	288 (148)	100
全国商工会議所青年部連合会第145回役員会等	5月20日～5月22日	144 (209)	100
日本ボイラ協会工作責任者大会	6月5日～6月6日	121 (103)	300
平成15年度氷温実用化推進研究会全国大会	7月10日	390 (556)	100
日本砂丘学会	7月28日～7月29日	158 (148)	100
病理夏の学校	8月27日～8月29日	65 (0)	17
中国ブロック理学療法士学会	9月6日～9月7日	382 (134)	50
ひっこし専門全国大会	9月10日	355 (382)	150
平成15年度氷温学会大会	9月18日	123 (101)	100
第40回日本麻酔科学会中国・四国支部学術集会	9月27日	193 (132)	50
日本精神科看護学会「精神科救急・急性期看護」	10月2日～10月3日	421 (407)	200
内観医学会(国際内観法学会)	10月11日～10月12日	204 (317)	382.5
特別なニーズ教育とインテグレーション学会第9回研究大会	10月11日～10月12日	353 (26)	50
平成15年度中国地区獣医師会並びに獣医三学会	10月11日～10月13日	371 (330)	150
経済同友会西日本大会	10月16日～10月17日	402 (203)	100
日本リウマチ学会中国・四国支部学術集会	11月1日	167 (136)	50
第5回全国高等専門学校建築シンポジウム	11月21日～11月23日	329 (215)	100
中国四国整形外科学会	11月22日～11月23日	299 (441)	200
日本消化器病学会中国支部例会・日本消化器内視鏡学会中国地方会	12月6日～12月7日	359 (219)	100
日本医学放射線学会中国四国地方会	12月19日～12月20日	183 (138)	50
日本痛風・核酸代謝学会総会	2月5日～2月6日	162 (211)	200
第28回角膜カンファレンス・第20回日本角膜移植学会	2月19日～2月21日	1,380 (2,437)	1,000
日本胃癌学会	3月4日～3月6日	382 (134)	2,500
合 計	24件	7,633 (8,522)	6,249.5

(8) 日本観光協会、山陰観光連盟、鳥取県観光連盟、鳥取県観光地所在市町村連絡協議会等の観光関連団体との連携を密にし、本市観光振興を図った。

(9) 特産品、観光土産品振興対策

特産品パンフレット「米子ええもん噺」の作製及び配布に協力し特産品の販路拡大を図った。

(11) 郷土芸能の保存、育成

米子がいな太鼓、米子がいな万灯の保存、育成を図った。

(12) 大山の美化、遭難防止活動等への協力

大山国立公園協会、大山の美化を推進する会、大山遭難防止協会等を通じて、大山の美化、自然保護等と遭難防止活動に協力した。

(13) 温泉地にぎわい創出事業

(ア) 光のファンタジーナイトの実施

海岸遊歩道の街路灯と観光センター前庭にイルミネーションを点灯した。

冬季間は観光センター前庭の樹木、植え込みにもイルミネーションを点灯した。

期 間 4月1日～平成16年3月31日

(イ) 湯めぐりの実施

湯めぐり帳を販売し、皆生温泉旅館組合加盟旅館の風呂を有料で開放した。

販売数 4,809冊(2,000円券を1,600円で販売)

期 間 4月1日～平成16年3月31日

(ウ) 観光宣伝の強化

旅行雑誌2誌にPR広告を掲出した。

ポスターの作成、ホームページの更新を行った。

(14) 広域観光の推進

国立公園「大山」を望む17の市町村で「大山山麓観光推進協議会」を設置し、広域的な観光振興策を推進するため、大山山麓エリアにおける優良な周遊滞在型観光地の形成を図ることを目的に、官民連携して各種事業を実施した。

構成市町村 米子市、境港市、西伯町、会見町、岸本町、日吉津村、淀江町、大山町、名和町、中山町、赤碕町、東伯町、関金町、日南町、日野町、江府町、溝口町

実施事業

- ・大山ファン・ガイドブック「大山王国」第5号の発行
- ・「大山王国」ホームページの維持管理
- ・大山ファンクラブ制度の運営
- ・「大山王国」建国イベント及び各種音楽コンサートの実施
- ・旅行代理店と共同して滞在型企画商品の販売
- ・大山夏山開き祭ほか地元開催イベントへの積極的参加
- ・夏のイベント等をカレンダーにして作成し観光施設等に配布
- ・新聞の折込み情報誌に大山周辺の観光PRを実施

(15) 皆生温泉活性化対策検討委員会の設置

皆生温泉の活性化策を検討するため、20名の委員で検討委員会を設置し、旅館誘客部会、観光振興部会、環境整備部会の3部会に分かれて検討を行った。

1. 委員会 第1回 9月9日

第2回 12月3日

2. 旅館誘客部会 5回開催

- 3. 観光振興部会 5 回開催
- 4. 環境整備部会 5 回開催
- 5. 合同部会 2 回開催（観光振興、環境整備）

2 観光資源の開発

(1) 観光施設の整備及び管理

ア 財団法人中海水鳥国際交流基金財団の自主事業運営支援業務

(ア) 県と協調して設立した財団法人中海水鳥国際交流基金財団の行う次の事業に関して積極的に支援した。

(1) 国際交流に関する事業

国際交流学会等の開催、招聘に向けた情報収集活動

- ・東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワークへの参加
- ・韓国瑞水市で開催された東アジア・シベリア地域ガンカモ類シンポジウム2003への参加

平成15年10月31日～11月4日

- ・姉妹国際交流都市の韓国江原道草束市の市民団体との交流

平成15年10月30日～11月6日（3班）

(2) 野生鳥類等の調査研究に関する事業

野生鳥類等に関する知識及び技術取得活動

- ・国際ラグーン湿地シンポジウム（釧路市） 開催期日 平成15年7月23日～25日
- ・水草研究会（香川県高松市） 開催期日 平成15年8月3日～4日
- ・日本鳥学会（青森県弘前市） 開催期日 平成15年9月19日～22日
- ・日本白鳥の会（茨城県潮来市） 開催期日 平成16年2月14日～15日

野生鳥類等の調査研究活動

- ・中海周辺のコハクチョウの分布調査（毎月1回実施）
- ・水鳥公園の鳥類モニタリング調査（定期的に個体数と種類を調査）
- ・水鳥公園内の植物、昆虫等の調査（毎月2回実施）
- ・バードカーピング教室の開催（年22回実施）
- ・標識調査への協力（通年）

(3) 自然環境等の普及啓発に関する事業

- ・米子水鳥公園自然観察会の開催（年間13回開催）
- ・手作り自然教室の開催（年間10回開催）
- ・ボランティアイベント（年間4回開催）
- ・友の会による野鳥講座（年間7回開催）
- ・子供野鳥クラブの開催（前期3回、後期3回開催）
- ・夏休み子ども自然講座（夏休み期間中1回開催）
- ・夏休み親子ふれあい講座の開催（夏休み期間中2回開催）
- ・夏休み子ども連続講座（夏休み期間中3日間開催）
- ・水鳥の絵を描く会の開催（冬期2回実施）
- ・水鳥公園の仲間たち展の開催（通年）

・常設展の開催（通年）

イ 米子水鳥公園の施設管理運営業務

(ア) 市民と自然とのふれあいの場及び市民の環境学習の場の提供を目的として平成7年10月22日から供用開始。財団法人中海水鳥国際交流基金財団に施設の管理運営業務を委託し、利用者の応接に関する業務を行うとともに、一般市民を対象とした自然観察会や自然教室、夏休みを利用した子供講座などの各種事業を実施するほか、水鳥の絵と作文コンクールなどの自主事業を実施して観光客及び市民の幅広い利用を図った。また、鳥取県西部地震の被害を受けてから建物を閉鎖するなどの措置をとったため、一概には言えないが年々入館者が減少傾向にあったのを小・中学校の自然教育の場として働きかけるなど、積極的に誘致活動を行ったため、平成15年度は前年度を約5千人上回る入館者数を記録した。

(イ) 米子水鳥公園管理運営委託先 財団法人中海水鳥国際交流基金財団

管理運営委託額 41,636,000円

(ネイチャーセンター入館者実績)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
人数	852	1,336	891	1,099	1,288	1,350	
月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	3,279	6,149	4,029	6,407	4,825	2,377	33,882人

(ウ) 財団法人中海水鳥国際交流基金財団と共催して鳥に関するコンクール事業を実施した。

米子水鳥公園絵と作文コンクール及び作品展

平成16年2月1日～平成16年3月7日

応募数 163点（絵156点、作文・詩7点）

展示場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター

(エ) 米子水鳥公園の素晴らしさを知っていただくため、出張展示（写真展）を実施した。

・米子駅前サティ－4階 平成15年9月29日～平成15年10月27日

・米子市役所1階市民ホール 平成15年10月27日～平成15年11月10日

(オ) 米子水鳥公園内の水質検査を実施した。

・調査項目 全窒素、容存酸素等9項目

・調査回数 年3回

・調査箇所 つばさ池ほか3地点

ウ 観光利便施設

(ア) 米子市観光案内板、市内主要観光地の公衆便所等の維持管理を行った。

(1) 米子市観光案内板 市内 25か所

(2) 主要観光地公衆便所 市内 6か所

エ 米子市観光センターの管理運営業務

(ア) 山陰観光の拠点として、昭和58年4月15日から利用開始。皆生温泉旅館組合に管理運営業務を委託し、観光案内、旅館の斡旋、各種集会室の使用許可、バス発着場など観光客及び地域住民の幅広い利用を図った。

[年間利用状況（バス利用を除く）]

区分	観光案内	多目的 ホール	第 1 研修室	第 2 研修室	料 理 研 修 室	和 室	第 1 展 示 ホ ー ル	第 2 展 示 ホ ー ル	部屋利用 合 計
件 数	11,915件	617	817	39	72	336	14	0	1,895件
人 員	31,800人	15,760	6,650	470	680	2,510	580	0	26,650人

(1) 米子市観光センター管理業務委託先 皆生温泉旅館組合
管理業務委託料 6,603,000円

(2) 金融対策

ア 米子市観光開発促進資金

市内において観光開発促進事業を行おうとする法人が必要とする資金の確保に協力し、本市の観光振興を図ることを目的として、県及び金融機関の協力を得て融資した。

融資実績	融 資 件 数	0 件
	融 資 額	0 円
	米子市負担額	52,687,000円
	新 規 分	0 円 継続分 52,687,000円